

瓜生山將軍地蔵うりふさんしやうぐんちざうは白川の北にあり、原はひがしの巔にあり、宝曆十二年此地に遷す。本尊は石仏の地藏尊、長二尺の像なり。「此地は永祿年中城郭にして、足利將軍義輝公あしかがしやうぐんよしてゐこう、細川晴元將軍山ほそかははるもとしやうぐんさんに籠城のよし、長亭記に見えたり。其頃は此尊像も城中に安置せしなり」